

# 一般質問



専用アプリで読み取ると  
議会中継がご覧いただけます。

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針等について質問したり、説明や報告を求めたりするものです。

6月定例会では11人の議員が一般質問を行いました。なお、新型コロナウイルス感染症の予防対策として、質問時間を短縮し、質問項目は、新型コロナウイルス対策を中心としています。各議員の主な質問は次のとおりです。

詳細は次の方法によりご覧ください。

◆インターネット議会中継

生中継（開催日のみ）・録画放映がご覧いただけます。

◆会議録

冊子は市役所市政情報コーナー、図書館、地域公民館でご覧いただけます。なお、会議録はインターネットでもご覧いただけます。

※6月定例会の会議録は9月に発行予定です。



## さらなる新型コロナウイルス対策、 障害者施策の推進を

村田 秀夫（日本共産党）

**問** ●さらなるコロナ対策を「市の「コロナ対策が見えない、遅い」との市民の声があるが、どのように受け止めるか。

**答** 最大限の努力を行っているが、市民から批判があるなら反省材料として次の対策に生かしたい。

**問** 公民館等で行った消毒液の配布など、広報が不十分だったのでは。

**答** すぐに対応できる市ホームページ等での周知となった。

**問** 国保税、介護保険料等の減免は、市独自の判断でもっと拡充できたのでは。今後、独自の施策として検討してほしい。

**答** 検討したが、今回は国の基準が充実していたので、国と同様にした。

**問** 市独自の小規模事業者に対する支援金給付は、従業員5人以下の事業者が対象とのことだが、障害、介護等の福祉関係の

多くの事業所は経営基盤が弱い。

今後の支援策で対象要件を緩和して、売上げ減少の全事業者に支給できるように改善してほしい。

福祉関係は、何社が対象になるのか。

**答** 市内全体の対象事業者数は1800社を予算計上しているが、介護事業所等の数の把握はしていない。

●障害者施策の推進

**問** 市内で施設入所が必要な方への施設整備は。

**答** 親子き後を施設で、という思いの方もいる。今後、様々な角度から検討していく課題である。

**問** 障害者差別のない社会をつくる市独自の条例の策定準備状況は。

**答** 現在、障害者団体と話し合いを行っている。また、現状把握のため、アンケート調査の実施を検討している。



## 新型コロナウイルス 感染症対策について

小林 修（市民と共に働く会）

●公共施設の対応について

**問** ●新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るう中、緊急事態宣言の対象地域が全都道府県に拡大され、埼玉県は特定警戒都道府県に位置付けられた。不要不急の外出自粛要請、各種イベントの開催停止要請等を含む緊急事態措置が実施され、令和2年2月29日から、福祉関係施設、コミュニティ関係施設、図書館、公民館、博物館、スポーツ関連施設等が5月31日まで休館となっており、一日も早い再開が望まれている。新しい生活様式を取り入れた再開への取り組みは。

**答** マスクの着用や出入口への手指消毒薬の設置など、基本的な感染予防策の他、飛沫防止シートやフェイスシールドなどの飛沫感染予防策を講じて

る。また、3密を避けるため、換気の徹底、利用人数の設定、さらに入場制限や滞在時間を制限するなど、県の方針を踏まえ段階的に再開したい。

●治水対策事業への影響について

**問** 昨年10月12日の台風19号により、緑町、向町、佐間2丁目等で、本市の生命線である忍川の越水と内水氾濫により甚大な被害が発生した。忍川の河川管理者としての県の迅速な改修事業の実施と、市としても早急な内水排除施設の強化が必要であるが、今後実施する県及び市の対策事業は。

**答** 県では忍川の土砂撤去工事、堤防強化工事、調節池の概略設計を、市では排水ポンプの増設、制御盤のかさ上げ工事、逆流防止堰設置工事を実施するが、遅れが生じるよう工事管理に努める。